

平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その1)

施策体系コード	4-2-3		事業名	事業ごみのリサイクル処理推進事業
担当	環境局環境事業部事業廃棄物課 梅田 Tel 211-2927			
全体計画				
事業内容	草木類(河川、公園の刈り草等)は清掃工場(乾燥したもの)、埋立地(乾燥していないもの)で処理しており、紙、プラスチック類とともに、事業系ごみで多くの割合を占めている。 事業ごみのリサイクルを進めるため、紙、プラスチック類、草木類廃棄物の排出状況を把握し、適切な分別方法・リサイクル方法・リサイクルルートの検討を行う。 ①堆肥、固形燃料(RPF)活用事例の把握 ②RPF原料として適した紙、プラスチック類、草木類の組成把握 ③排出量推計、処理方法・規模等の検討		<年度別の事業内容>	
			○平成20年度:事業所における草木類、紙、プラスチック類の排出状況把握を検討。 ○平成21年度:排出状況調査実施。 河川等管理者、公園管理者等関係行政機関による連絡協議会の立上げ(草木類について)。 ○平成22年度:リサイクルルートの検討継続。	
事業内容・量・場	平成19年度事業内容(決算)		平成20年度事業内容(決算)	
	/		事業所における生ごみ及び紙ごみの排出状況の推計調査を実施。	
平成21年度事業内容(決算)			平成22年度事業内容(決算)	
事業内容・規模・件数等	○清掃工場、破碎工場、埋立処分場にて草木・紙・プラスチック類の排出状況調査を実施。 ○関係行政機関(道、江別市等)との連絡体制協議。		○近隣市町村(石狩市)の生ごみリサイクル処理施設の受入能力等の現地調査を実施。 ○定山溪に草木類を受け入れるリサイクル施設の整備を推進した。	

平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その2)

施策体系コード	4-2-3			事業名	事業ごみのリサイクル処理推進事業		
達成目標の状況							
項目		18年度末 (現 状)	19年度末 (実 績)	20年度末 (実 績)	21年度末 (実 績)	22年度末 (実 績)	22年度末 (目 標)
[紙、プラスチック類、草木類廃棄物]排出状況調査		—	—	検討	実施		実施
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
<p>■市民との連携、市民参加 該当なし。</p> <p>■企業等との連携・協働 [資金協力]該当なし [人材協力]該当なし [情報協力]市内事業所のごみの排出状況についてアンケート調査を行った。 [その他の協力]該当なし</p> <p>■市民・企業等が参加しやすい環境づくり 市内事業所に対するごみの排出状況についてのアンケート調査実施にあたり、回答率上昇のために設問内容をわかりやすいものとした。</p>							
評価(成果)				課題			
<p>○既往事業費の範囲で、生ごみと紙ごみの排出状況調査を行った。 ・調査対象延べ2,237件から、回答率46%の回答を得た。 ・古紙のリサイクルを行っている事業者は約68%、生ごみに関する取り組みを行っている事業者は約34%であり、排出の傾向を把握できた。</p> <p>○市処理施設にて、事業ごみの排出状況調査を行った。 ・自己搬入車両750台の排出量全679.13tのうち、草木類は172.42t(25.4%)、紙は86.68t(12.8%)、プラスチック類は7.78t(1.1%)であった。</p> <p>○事業所からの古紙を無料で引き取る古紙回収協力店の設置を推進した。</p> <p>○草木の受け入れについて、近郊市と協議を行い、リサイクル処理を行った。</p>				<p>○近年事業ごみは減少傾向にあるが、今後も事業ごみの排出量や組成割合の経年変化について把握する必要がある。</p> <p>○プラスチック類の適切なリサイクルの推進方策について検討を行っていく必要がある。</p>			
今後の事業の予定・方向							
<p>○平成23年4月より新たな生ごみ堆肥化施設が市内(定山溪)で稼動した。新規施設による草木類の受入状況を見て、今後のリサイクル推進について検討する。</p> <p>○プラスチック類のリサイクル方策について検討する。</p>							

平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その3) (単位:千円)

施策体系コード		4-2-3			事業名	事業ごみのリサイクル処理推進事業				
事業費の推移										
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計				
計画	事業費	-	-	-	-	-				
	財源内訳									
	国・道支出金					0				
	市の債					0				
	その他の					0				
	一般財源					0				
予算	事業費	0	0	0	0	0				
	財源内訳									
	国・道支出金	0	0	0	0	0				
	市の債	0	0	0	0	0				
	その他の	0	0	0	0	0				
	一般財源	0	0	0	0	0				
実績	事業費	0	0	0	0	0				
	財源内訳									
	国・道支出金	0	0	0	0	0				
	市の債	0	0	0	0	0				
	その他の	0	0	0	0	0				
	一般財源	0	0	0	0	0				
事業費の進捗率		(H19実績+H20実績+H21実績+H22実績) / (計画事業費)					-			
計画との差異(予算・実績・事業内容・規模・時期等)										
《全体》										
[19年度]										
[20年度]										
[21年度]										
毎年行っている市施設への自己搬入調査において、事業所の排出状況調査も併せて行った。										
[22年度]										